

■アクアチェック®シリーズの主な仕様 ※本製品の仕様は改良のため予告なく変更されることがあります。
※アクアチェック®は米国HACH社の登録商標です。

製品名(製品コード)	項目	測定原理	測定範囲(mg/l)										包装
塩素シリーズ	アクアチェック®3 (No.671450)	低濃度遊離残留塩素	シリンガルダジン法	0	0.2	0.4	0.7	1.0	2.0	3.0	5.0	10.0	100枚×6
		pH	フェノールレッドの呈色反応	5.8	6.5	7.0	7.5	8.0	8.6				
		Mアルカリ度	プロムクレゾールグリーン呈色反応	0	20	40	80	120	180				
	アクアチェック®SP (No.562002)	低濃度遊離残留塩素	シリンガルダジン法	0	0.2	0.4	0.8	1.0	2.0	3.0			
		総残留塩素	ミヒラーチオケトン法	0	0.5	0.8	1.2	1.4	2.0				
アクアチェック®HC (No.671475)	高濃度遊離残留塩素	テトラメチルベンチジン法	0	25	50	100	200	400	600				
アクアチェック®LC (No.671488)	低濃度遊離残留塩素	シリンガルダジン法	0	0.1	0.3	0.5	0.7	1.0					
アクアチェック®TC (No.671492)	低濃度総残留塩素	ミヒラーチオケトン法	0	0.1	0.5	1.0	3.0						
NAPシリーズ	アクアチェック®N (No.671433)	硝酸性窒素	還元剤+Gries-Romizine反応	0	1	2	5	10	20	50	50枚×6		
		亜硝酸性窒素	Gries-Romizine反応	0	0.15	0.3	1.0	1.5	3.0				
	アクアチェック®A (No.671448)	アンモニア性窒素	アンモニア選択透過膜を用いた呈色反応	0	0.25	0.5	1.0	3.0	6.0	10.0			
アクアチェック®P (No.671471)	リン酸イオン(PO4-P)	モリブデンブルー法	0	1	5	10	15						
その他	アクアチェック®ECO (No.671496)	硝酸性窒素	還元剤+Gries-Romizine反応	0	1	2	5	10	20	50	25枚×6		
		亜硝酸性窒素	Gries-Romizine反応	0	0.15	0.3	1.0	1.5	3.0				
		総硬度:炭酸カルシウム換算	Ca、Mg錯体の呈色反応	0	25	50	120	250	425				
		総アルカリ度	プロムクレゾールグリーン呈色反応	0	20	40	80	120	180				
	pH	フェノールレッドの呈色反応	6.4	6.8	7.2	7.5	7.8	8.4					
みどりくん®N (No.671420)	pH(H ₂ O)	フェノールレッドの呈色反応	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5	20枚×4			
	硝酸態窒素NO ₃ -N kg/10a	還元剤+Gries-Romizine反応	0	5	10	15	30	45	60				
	硝酸態窒素NO ₃ -N mg/l		0	3	7	10	20	30	40				
硝酸態窒素NO ₃ mg/l	0		15	30	45	90	135	180					
みどりくん®PK (No.671497)	水溶性リン酸P ₂ O ₅ kg/10a	モリブデンブルー法	5以下	10	25	50	20枚×4						
	水溶性リン酸P ₂ O ₅ mg/l		3以下	7	17	33							
	水溶性カリウムK ₂ O kg/10a	クラウンエーテル法	5以下	10	25	75							
	水溶性カリウムK ₂ O mg/l		3以下	7	17	50							
アクアチェック®HP (No.671481)	過酸化水素	ベルオキシダーゼ法	0	1	3	5	10	100枚×6					
アクアチェック®FW (No.671481)	総残留塩素		0	10	20	30	40	60	100枚×6				

■アクアチェック®使用上の注意

- ①アクアチェック®は湿気に敏感です。濡れた手で取り扱わないでください。また試験紙を容器から取り出したら直ちに蓋をしっかりと閉めてください。
- ②湿気や直射日光を避けて室温で保存してください。
- ③製品ラベルに記載された使用方法に従って使用してください。
- ④判定時間経過後の結果は使用しないでください。
- ⑤アクアチェック®には使用期限があります。ご使用前に容器の底に記載してある使用期限をご確認ください。また開封後はなるべく早く使い切ってください。

日産化学株式会社

化学品事業部 ファインケミカル営業部

本社 東京都中央区日本橋2-5-1(日本橋高島屋三井ビルディング) 03(4463)8150
 大阪 大阪市北区梅田1-8-17(大阪第一生命ビル11階) 06(6346)7130
 福岡 福岡市博多区博多駅前1-4-4(JPR博多ビル4階) 092(432)3422

- この印刷物は再生紙を使用しています。
- この印刷物は環境にやさしい植物大豆油インキを使用しています。
- この印刷物は環境対応型「水なし印刷」で印刷しています。



代理店

水質検査試験紙

アクアチェック®

アクアチェック®は簡便性と尿検査試験紙に匹敵する高い信頼性がセールスポイントです。豊富なラインアップから用途にあったアクアチェック®をお選びください。

アクアチェック®
の特徴

簡単操作で高い信頼性

誰でも、いつでも、どこでも。
試験紙タイプでカンタン操作。

測定結果がすぐ判る

前処理なしに短時間(10秒~60秒)で測定。

廃液ゼロで環境に優しい

容器も中身も焼却可能。
廃液もなく人と環境に優しい。

※アクアチェック®Aは少量のアルカリ廃液が出ます。



水質検査は 試験紙タイプの アクアチェックに おまかせください。



塩素シリーズ



アクアチェック®塩素シリーズは、公定法である電流法に準拠して残留塩素を低濃度から高濃度まで簡単に測定します。あらゆるタイプの塩素剤でご使用でき、飲料水、厨房、遊泳プール、浴場、食品工場、排水処理施設等広範囲に使用されています。目的にあったアクアチェック®をお選び下さい。

プールの遊離残留塩素の測定には

アクアチェック® 3

遊泳プール、ジャグジー、浴場等の水質管理。
測定範囲が0~10mg/Lに広がり、ろ過機の高濃度塩素処理やスーパークロリネーションにも対応。

アクアチェック® SP

遊泳プール、ジャグジー、浴場等の水質管理。
遊離残留塩素、pHの他に総残留塩素（遊離残留塩素+結合残留塩素）を同時に測定。

厨房、食品工場等の高濃度遊離残留塩素の測定には

アクアチェック® HC

厨房や食品工場などで使用する高濃度の塩素消毒液やプール腰洗槽などの遊離残留塩素濃度測定及び塩素消費のチェック。

水道水の遊離残留塩素の測定には

アクアチェック® LC

飲料水中の遊離残留塩素の測定。浄水器・浄水シャワー（遊離残留塩素除去タイプ）の性能チェック。

総残留塩素を高感度に測定するには

アクアチェック® TC

浄化槽などの排水中の総残留塩素測定その他、透析装置使用水の塩素チェックや水道管漏水チェックなど総残留塩素を高感度で検出。



NAPシリーズ



排水処理施設など水質管理現場での迅速な測定のために、N（硝酸性窒素・亜硝酸性窒素）とA（アンモニア性窒素）とP（リン酸イオン）のアクアチェック®がそろいました。アクアチェック®NAPは排水処理水などの窒素・リン酸イオンの測定範囲をカバーしています。

下水処理水・工業排水等の検査には

アクアチェック® N

浄化槽や排水処理施設その他、養魚場や水槽などの亜硝酸性窒素と硝酸性窒素を測定。

アクアチェック® A

排水処理施設の流水負荷測定や養魚場・プールなどのアンモニア性窒素のチェック。
アクアチェック®Nとの併用により排水中の無機窒素イオンの濃度を短期間に測定。

アクアチェック® P

排水中などのリン酸イオン濃度の測定。



■アクアチェック®の使用法

アクアチェック®の種類により使用法が異なります。



その他



5項目測定試験紙

アクアチェック® ECO

硝酸性窒素、亜硝酸性窒素、総硬度、総アルカリ度、pHを一度に測定します。飲料水を始め、工場排水、河川・湖沼、地下水、鑑賞魚水槽の水質チェックにご利用頂けます。環境教育ツールとしても最適です。

簡易土壌診断

みどりくん®

みどりくん®N
土壌中及び搾汁液中の硝酸態窒素と土壌中のpHを測定
みどりくん®PK
土壌中の水溶性リン酸とカリウムを測定
みどりくん®スターターキット
みどりくん®NとPKに専用採土器をセット



ろ過などの前処理を必要とせず、現場で簡単に土壌診断が可能。絞り汁で植物体中の硝酸含有量を測定することもできます。(みどりくんN使用)

低濃度過酸化水素測定用

アクアチェック® HP

食品工場や人工透析装置の洗浄用として使用される過酸化水素水溶液の洗浄後の残留濃度を測定できます。

機能水中総残留塩素測定用

アクアチェック® FW

機能水中の総残留塩素を測定。現場で生成される酸性電解水（機能水）が正しく調整されているかどうかチェックするのに大変便利です。測定域は、0~60mg/lで反応原理がpHの影響を受けにくいいため強酸性域から中性域まで一定の測定結果が得られます。